



平成24年 2月 1日

各 位

会 社 名 カシオ計算機株式会社  
代表者名 取締役社長 榎尾 和雄  
(コード番号6952 東証第1部)  
問合せ先 常務取締役 財務・IR担当  
高木 明德  
(TEL 03-5334-4852)

## 連結業績予想の修正、繰延税金資産の取崩し及び持分法による投資損失の計上に関するお知らせ

最近の業績の動向等を踏まえ、平成23年5月17日に公表した平成24年3月期(平成23年4月1日～平成24年3月31日)の通期業績予想を修正するとともに、税制改正に基づき繰延税金資産の一部取崩し及び持分法による投資損失の計上を行いますので、下記の通りお知らせいたします。

### 記

#### 1. 業績予想数値の修正

(1) 平成24年3月期通期連結業績予想数値の修正(平成23年4月1日～平成24年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	330,000	20,000	18,000	10,000	37.19
今回修正予想(B)	305,000	9,000	6,000	2,000	7.44
増減額(B-A)	△25,000	△11,000	△12,000	△8,000	
増減率(%)	△7.6	△55.0	△66.7	△80.0	
(ご参考) 前 期 実 績 (平成23年3月期)	341,678	12,042	11,702	5,682	20.90

(2) 修正の理由

時計のタイ工場浸水被害による稼働停止、デジタルカメラのタイ洪水による部品調達難、新規事業の本格立上げ時期のズレ、および税制改正等の影響により、売上高、損益ともに前回予想を下回る見通しとなり通期業績予想を修正いたします。

#### 2. 税制改正に基づく繰延税金資産の取崩しについて

法人税率引き下げに関連する法律が公布されたことに伴い、繰延税金資産の一部取崩しを行い、連結決算において約20億円、個別決算において約20億円を法人税等調整額に計上いたします。

#### 3. 持分法による投資損失の計上について

持分法適用関連会社の業績悪化に伴い、持分法による投資損失22億円を計上いたします。

<業績等の予想に関する注意事項>

この資料に記載されております業績等の予想数字につきましては、現時点で得られた情報に基づいて算定しておりますが、多分に不確定な要素を含んでおります。従いまして、実際の業績等は様々な要因により、この資料に記載されている予想とは異なる場合があることをご承知おきください。

以 上